

第28回市政に関する 世論調査 結果報告

鹿沼営業戦略課広報広聴係 ☎(63)2128

令和3年6月に実施した「市政に関する世論調査」の主な結果をお知らせします。今回の世論調査では、暮らしの変化や、市政に対する現状評価などについて調査しました。この結果を今後の市政運営に生かしていきます。多くの皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。

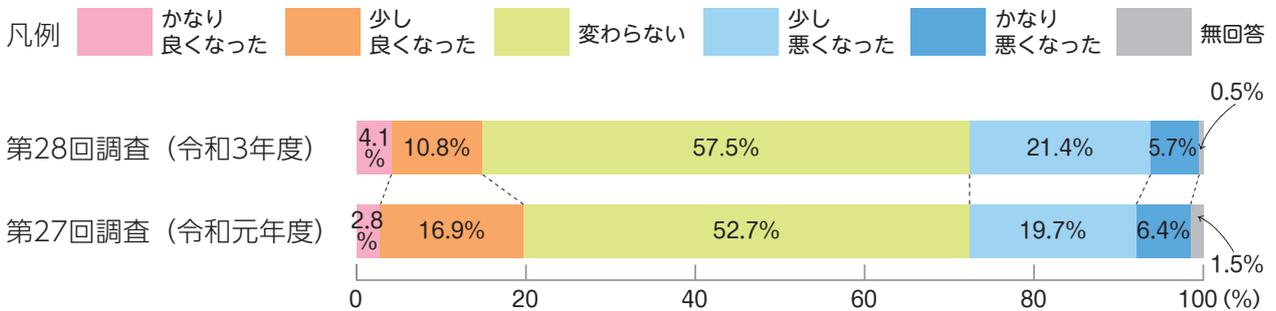
調査の概要

対象地域	鹿沼市全域	調査内容	A調査票：属性質問9問一般質問33問 B調査票：属性質問9問一般質問26問
調査対象	令和3年5月1日現在、市内に居住する 満18歳以上80歳未満の男女2,000人	回答方法	郵送、インターネットでの回答
抽出方法	住民基本台帳から等間隔無作為抽出	回収結果	回収数 859人(男 353人、 女 499人、その他 2人、無記入 5人) 回収率 43.0%
調査期間	令和3年6月5日～6月25日		
配布方法	郵送		

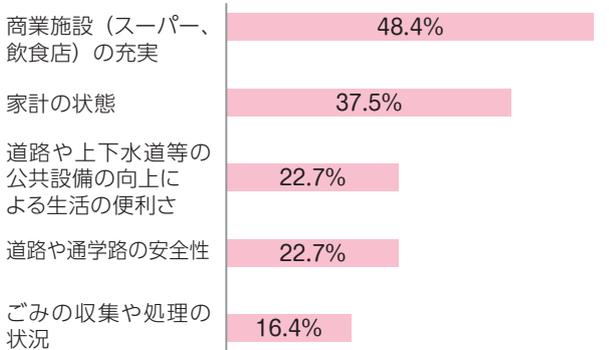
※A調査票… 主に個別の事業に対する市民の考え方や意見を問うものや事業の経年変化を把握するための調査項目
※B調査票… 主に次期総合計画策定の基礎データの収集と進捗や達成度把握に活用する調査項目

暮らしの変化

○あなたの暮らし向きや生活環境は、この2、3年間の間にどう変わりましたか？

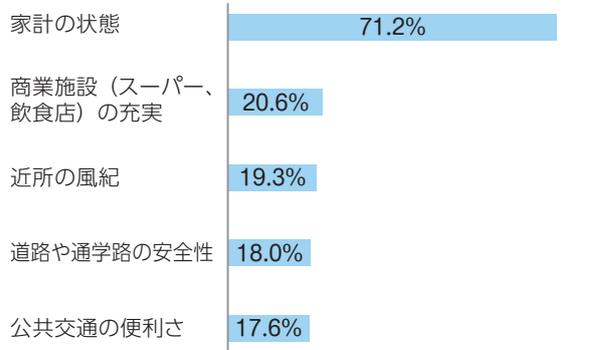


○良くなったところ (上位5項目)



※複数回答可

○悪くなったところ (上位5項目)



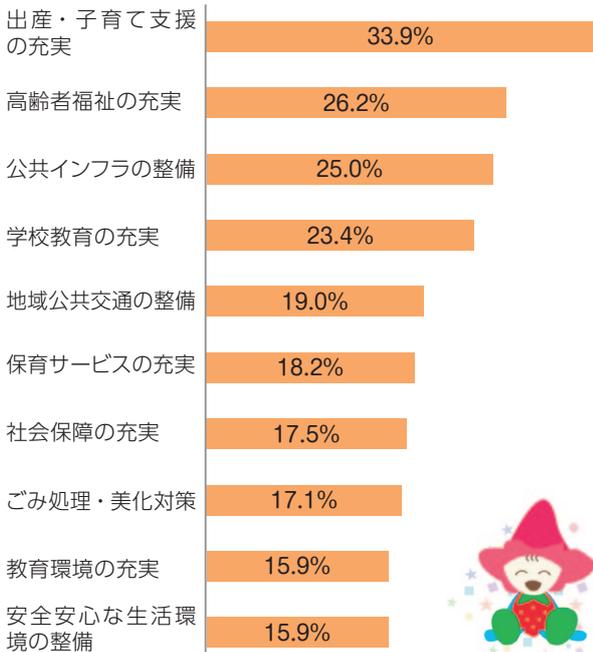
※複数回答可

前回の調査（令和元年度）と比べると、「良くなった（計）」が4.8ポイント減少し、「悪くなった（計）」が1.0ポイント増加しました。特に「家計の状態」が悪くなったとの回答が71.2%と最も大きくなっています。

今後特に重点をおくべき施策

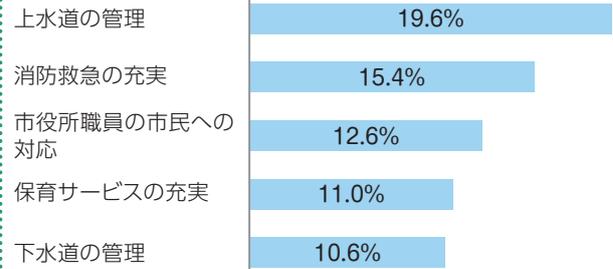
今後のまちづくりで特に重点をおくべきことは？
(上位10項目)

※39項目から5つまで選択



市政に対する現状評価

満足度が高い項目 (上位5項目)



満足度が低い項目 (下位5項目)



『満足度』は、「満足」および「やや満足」の合計数値から、「不満」および「やや不満」の合計数値を差し引いたものです。

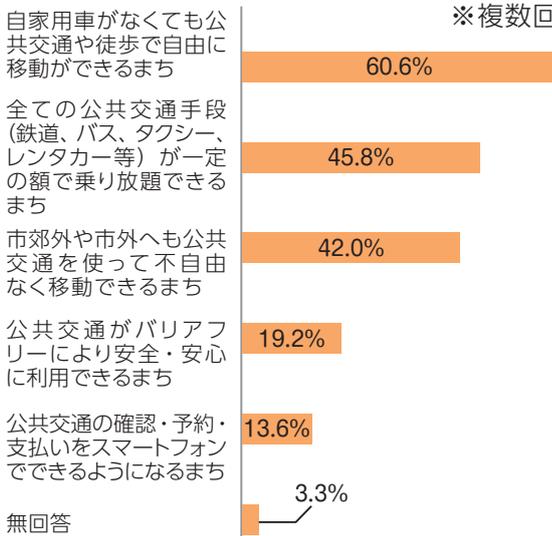
※ 39 項目に対する 6 段階評価

「出産・子育て支援の充実」「高齢者福祉の充実」など、子育て、福祉、教育分野への関心が高いことがうかがえます。「学校教育の充実」については、前回の令和元年度調査では、14.3% (10位)、今回の調査では、23.4% (4位) となっており、関心が高まっていると思われます。

交通対策

日常生活の移動手段についてどのような移動ができるまちになると良いと思いますか？

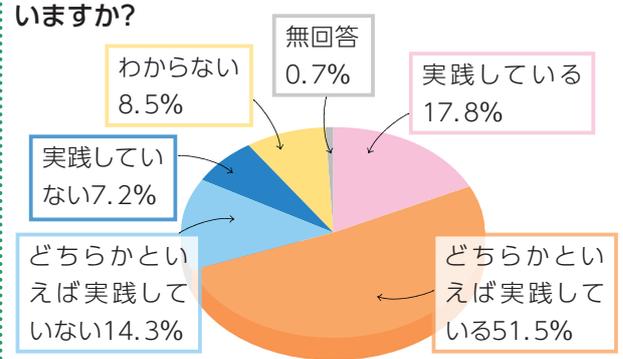
※複数回答可



「自家用車がなくても公共交通や徒歩で自由に移動ができるまち」を60.6%の市民が希望しているという結果になりました。

環境保全

自然環境の保護や環境保全のために、3R (リサイクル、リデュース、リユース) の活動を実践していますか？



「実践している」「どちらかといえば実践している」を合わせると 69.3%の市民が3R活動を実践しているという結果になりました。

持続可能で住みやすいまちを作るため、どのような政策に重点的に取り組むべきか、皆様のご意見をもとに、まちの将来像を描き、計画的にまちづくりを進めていきます。

そのほかの以下の項目について調査しました。

- ・市の魅力発信 ・「食品ロス」削減対策 ・防災対策 ・市花木センター「道の駅」化 ・消防団 ・文化、スポーツ、地域活動への参加 ・図書館の利用 ・都市計画 ・デジタル化 ・広報活動 その他

※調査報告書は、市ホームページや、市政情報コーナー(市役所行政棟2階)でご覧いただけます。